



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第563号

2022年9月12日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 「緑が丘西地域に中学校設置を」に市は責任を果たせ

緑が丘西地域の中学校の設置にかかわって、6月議会で示された「副市長を長とした全庁横断的な組織」について、9月議会で質問しました。

教育長は、この組織は「西八千代地区小中学校等対策検討委員会」というもので、副市長を長とする関係部局等の長の集まりで構成されているもので、委員会から受けた調査研究を行う専門部会として「西八千代地区小中学校等対策検討部会」という主に課長クラスの職員等で構成された集まりとの答弁でした。

### すべてが非公開、何もわからない

これまでの開催状況について、「検討委員会」を3回、「検討部会」を4回実施し、西八千代地区の児童生徒数の急増に伴う対策について、あらゆる可能性を否定することなく検討していると言いながら、それ以上のことについては、「市民の間に混乱を生じさせたり、特定の者に不当に利益を与えたり不利益を及ぼしたりする恐れがある」という理由で、「検討委員会」「検討部会」とも非公開とされ、具体的な審議内容と経過について、市民は一切知ることが出来ません。



### 計画人口を上回る想定のもと、小学校不足も深刻

西八千代地区小中学校等対策検討委員会による緑が丘西地域の中学校設置問題の解決が見えない一方で、小学校不足も深刻です。緑が丘駅周辺に建設中の大型集合住宅の通学区域が、近隣の新木戸小学校ではなく、国道296号線を横切り、遠く離れた西高津小学校に変更されてしまいました。

そもそも、緑が丘西地域は、1万4千人が住む街として計画され、当初、中学校1校、小学校2校が予定されていました。ところが、小学校1校のみにされてしまいました。現在、教育委員会は、1万5千人になると想定しているのですから、当然、小・中学校は必要です。

### 一刻も早く中学校と小学校の設置を！

子どもたちは、「あなたの学校はここですよ」といわれれば、たとえ遠い学校であっても、毎日学校へ通います。暑い日も寒い日も、体調がすぐれない日もあるかもしれませんが。このまま無計画な街づくりのしわ寄せを子供たちへ押し付けるわけにはいきません。

日本共産党は、子どもたちが安心して学校へ通える環境づくり、安心して子育てできる街づくりを目指して、引き続き頑張ります。